



高田小学校だより

【令和5年度】 8月号

No. 1 8

【教育目標】

自ら学び 心豊かで
たくましく生きる児童

令和5年 7月20日(木)

文責：校長 博多弘泰

充実し実りのある1学期

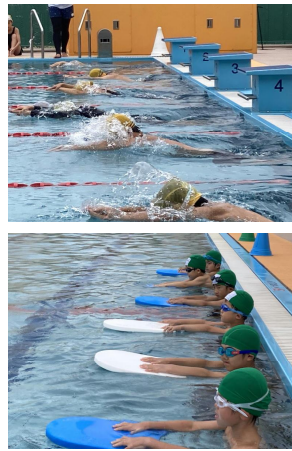
7月14日(金)第1学期末授業参観



今日、71日間の第1学期終業式を迎えました。大きな事件や事故等もなく無事終了することができました。1学期の各種行事(運動会や遠足、修学旅行、宿泊学習、水泳記録会等)の中で、一生懸命に頑張る子どもたちの姿や今年のスローガン「気づき 考え 実行する」を意識した行動をたくさん見ることができました。一方、子どもたちは困ったり、戸惑ったり、悩んだりしたこともあったと思いますが、その壁を乗り越えて成長してきたと思います。その成長の様子は、7月14日(金)の授業参観で感じ取っていただけたのではないのでしょうか。明日からは、35日間の長い夏休みになり、ご家庭で一緒に過ごす時間が長くなります。家事等を手伝わせることは、子どもたちに働くことの大切さや喜びを感じ取らせるとともに、家族の一員としての自覚を持たせることにつながります。元気で充実した日々を過ごせること、心に残る夏休みになることを心より願っています。

水泳記録会

7月18日(火)には3～6年生、19日(水)には1～2年生の水泳記録会が行われました。短い期間での水泳学習になりましたが、自分の立てた目標を達成できるように頑張る子どもたちの姿が印象的でした。「蹴伸び(壁をキックして手先から足先まで一直線にして進む方法)ができるようになった」「泳げるようになった」と子どもたちは目を輝かせ話してくれました。



時計の時間と心の時間

6学年
の国語

の教科書に、「時計の時間と心の時間」(一川 誠 作)という題材があります。「時計の時間」は、いつ、どこで、誰が計っても同じように進むのに対して、「心の時間」は、私たちが体感している時間のことで、いつ、どこで、誰にとっても同じものとはいえません。「心の時間」には、様々な事柄の影響を受けて進み方が変わったり、人によって感覚が違ったりする特徴があります。確かに、楽しいことはあっという間に過ぎるように感じますが、反対に、つまらない時間や退屈な時間はとても長く感じたりします。また、「心の時間」は、私たちの健康状態にも関係しています。体調のよい時は、一日がとても短く感じ、具合が悪い時は、一日がとても長く感じます。保護者の皆様には、夏休み中の子どもの体調管理をよろしくお願いいたします。

着衣泳

7月13日(木)には、ブロックごとに、着衣泳を行いました。水の中に衣服を着たまま入ると、動きづらいことを体感した後、浮いて待つことの大切さについて学びました。



夏休みのプール使用

4年ぶりに、夏休み中のプール使用ができるようになりました。(7月中の6日間の午前中のみ)地区ごとに3つのグループに分けて、割り当てられた時間帯に使用できるようになります。なお、プールの監視については本校職員(3名)と会津西稜高校の生徒(2名)の5名体制で行います。詳しくは、先日配付させていただきました「令和5年度 夏休みプール使用について」をご覧くださいと思います。

8月の行事予定

20日(日)PTA親子奉仕作業

25日(金)第2学期始業式 短縮4校時

30日(水)大豆観察(3年)

